

平成 28 年度 第 3 回理事会 議 事 録

日 時 平成 28 年 10 月 21 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 30
場 所 協会事務所 (正和設計内)
出席者 田中会長、白川副会長、鏑田副会長、布川理事、井上理事、柴崎監事
谷口監事
議事録署名人 田中会長、柴崎監事、谷口監事
議事内容

1. 国土地理院近畿地方測量部からのお願い事項について

- ・現在膳所公園内にある三等三角点に関する無償奉仕メンテ (世界測地系に基づく看板の表示修正など) について、公益事業の一環として今後継続して実施していくこととする。

2. 関西 G 空間フォーラム in 滋賀に関する講師・講演料の支出について

- ・県測協講師推薦枠の学校枠支払い (立命大深川先生) については、2 万円 (建設技術センター大学講師講演料相当額を目安) とすることで意見一致した。これは大学講師による半日相当額と考え、1 日相当額としては 3 万円を目安とする。
- ・県測協講師推薦枠の企業枠支払い (京津測量柴崎氏) については、1 万円 (建設技術センター協会講師講演料相当額を目安) とすることで意見一致した。

3. 滋賀県との防災協定再締結に関する今後の対応について

- ・協定上の連絡責任者は会長とし、時間外連絡先として白川副会長 (大津・高島・甲賀・南部土木管内) と鏑田副会長 (東近江・湖東・長浜土木管内) が担うが、災害時連絡ルートとしては、従来通り 会長 → 4 地区担当役員 を原則とする。
- ・また、「災害時応援協力体制表」に明記されている ◆会員および協力会社の対応優先順位 についても従来通りとする。

4. その他について

- ・本日、当会議直前に近畿地整：長谷川技術管理課長補佐から説明のあった国土交通省近畿地方整備局における新発注方式 (10 月 21 日公示日の滋賀国道事務所の案件) に対し、協会としても今後の動向に注視していくこととする。

全ての議事が終了し、午後 3 時半に散会した。

平成 28 年 10 月 21 日

議事録署名人

監事	柴崎 優	Ⓜ
監事	谷口 徳次郎	Ⓜ
会長	田中 伸明	Ⓜ